

糖尿病・腎臓病教室についてのお知らせ

当院では糖尿病・腎臓病それぞれの教室を開催しています。
病気と上手く付き合うために楽しく学べる教室です。
当院通院中の方だけでなく、ご家族の方や他院に通院中の方、関心のある方ならどなたでも参加していただけます。
要予約制、参加費は無料で食事療法に役立つサンプル品のお土産付きです。

糖尿病教室開催日程

5/27 (金) 14:00 ~ 15:00
6/24 (金) 14:00 ~ 15:00

腎臓教室開催日程

6/21 (火) 14:00 ~ 15:20
7/19 (火) 14:00 ~ 15:20

お申し込みまたはお問合せ先

栄養管理課：059-375-1313

※三重県内に緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置対象区域の実施
県独自の緊急警戒宣言が実施された場合、教室は中止となりますのでご了承ください。

最新情報につきましては病院ホームページをご確認下さい。



脳卒中市民講座のお知らせ

脳卒中専門医が脳卒中に関する話題をわかりやすく講演いたします。どなたでも参加自由となっていますので、是非ご参加ください。

テーマ 脳卒中对策の基本 ～健康寿命を伸ばそう～

日時 6月25日(土) 午後1時30分～

場所 鈴鹿市ふれあいセンター(ふれあいホール)



ST 優秀賞受賞

当院では多職種のメディカルスタッフが連携して医師と共に患者さんの治療を行います。各スタッフはそれぞれの専門性を高め、発揮するために学会や講習会に参加して、最新の知識を学び資質向上を行っています。



ライブ配信を行いました

2021年1月に当院で導入されたシーメンス社製最新型MRI「Skyra fit」を用いて、新しいMRI撮影技術について全国のMRI施設に向けてライブ配信を行いました。



ほっと smile

新任医師を紹介します



脳神経外科

山本 篤志
(やまもと あつし)



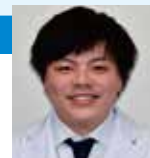
外科

坂口 充弘
(さかぐち みつひろ)



循環器内科

石浦 純子
(いしうら じゅんこ)



循環器内科

影山 輝
(かげやま ひかる)



血液内科

藪 晃大
(やぶ こうだい)



整形外科

山崎 弘喜
(やまざき こうき)



整形外科

大原 昂洋
(おおはら こうよう)



消化器内科

吉田 祐輝
(よしだ ゆうき)



編集後記

今回は「就任のごあいさつ」を中心にお送りいたしました。皆さんから本誌へのご意見・ご感想・ご要望等がございましたら、広報委員会までお寄せください。

鈴鹿回生病院 広報委員会
〒513-0836 三重県鈴鹿市国府町112番地の1
TEL059-375-1212 mailinfo@kaiseihp.com

回生 ニュース

K a i s e i N e w s

社会医療法人 峰和会

121号

2022.5月発行

発行/社会医療法人 峰和会
編集/鈴鹿回生病院
所在地/鈴鹿市国府町112番地の1
TEL/059-375-1212
FAX/059-375-1717
URL/http://www.kaiseihp.com
編集協力/TCKnagoya

ごあいさつ

地域とともに発展する 安心で信頼される 質の高いチーム医療を実践します

この度、令和4年1月17日をもって、社会医療法人峰和会の理事長に就任致しました荒木朋浩です。

峰和会は設立から43年目となりますが、これはご支援、ご指導いただいている大学、関連企業・団体、地域の皆様及び全職員のお陰であると心より感謝するとともに厚く御礼申し上げます。

理事長が交代しても、峰和会の基本理念である「生命への奉仕」は変わることはありません。峰和会は三重県の鈴鹿亀山地域および紀北町を中心に、急性期病院、慢性期病院、老人保健施設、在宅支援施設を含む総合的な医療サービスを展開しております。急性期の高度専門的医療だけではなく、予防医学、機能回復の医療、慢性期の医療までシームレスで提供できることが、患者さんや地域の方々に安心していただける質の高い医療サービスであると考えます。また、災害時にも安心していただけるように地域の要として機能を果たすことも重要であると考えます。これらを実現するために全職員が心をひとつにし、精魂を込め、より一層の研鑽を重ねてまいります。

新型コロナウイルス感染症を含め様々な医療問題も沢山ありますが、皆様方のご期待に添えるよう、また、今後の峰和会ならびに地域の発展のために誠心誠意、努力していく所存です。

社会医療法人 峰和会
理事長
荒木 朋浩

Tomohiro Araki

病院の理念

生命への奉仕

病院の方針

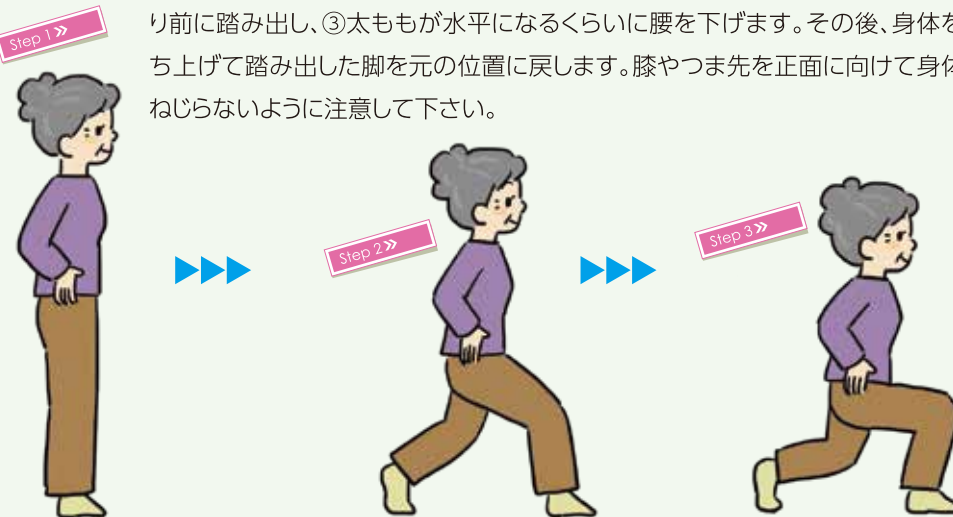
- ▶ 地域の基幹病院として医療と健康の増進に貢献します
- ▶ 個人の尊厳を守ります
- ▶ チーム医療を推進し安全で高度な医療を提供します
- ▶ 将来を担う有能な医療従事者の育成に努めます
- ▶ 地域と連携し災害時救援活動を行います
- ▶ 働きやすく健全な病院運営に努めます

Part5 StayHome中の体力アップ

今回で5回目となる「StayHome中の体力アップ」は最後の紹介となります。今まで紹介した運動を自分に合わせて行って見て下さい。今後も新型コロナウイルス感染に注意しつつ、健康に過ごすことができるように自分の体力向上も意識してみてください。

最後に今までよりも難易度が高いフロントランジを紹介します。この動作は下肢の筋力やバランス能力、柔軟性をつけ、下半身の総合的なトレーニングともいわれます。

行い方は、①腰に両手をついて足を肩幅程度に広げて立ちます。②可能な範囲で脚をゆっくり前に踏み出し、③太ももが水平になるくらいに腰を下げます。その後、身体を持ち上げて踏み出した脚を元の位置に戻します。膝やつま先を正面に向けて身体をねじらないように注意して下さい。



Point

- ◎5～10回を2～3セットを無理せず行って下さい。
- ◎胸を張って良い姿勢を維持します。
- ◎大きく踏み出し過ぎてバランスを崩さないように注意して下さい。



理学療法士
伊藤明日香

発信@ 栄養管理室

管理栄養士
村上 清香



☆タンパク質の多い副菜の提案☆

お昼ご飯に素うどんだけ、市販の Pasta ソースをさっとかけるだけで済ませていませんか？この豆腐サラダは副菜で良質タンパク源が確保出来る料理です。味噌マヨネーズソースは和食でも洋食でも合わせていただけますので是非作ってみて下さい。

☆ポイント☆

味噌はメーカーによって味が違うため、甘味噌の場合は砂糖の量を減らしてください。もっと刺激がお好みでしたら、カラシの量を増やしたり、和辛子を粒マスタードにしても美味しくいただけます。材料の中のフライドオニオンは市販されていてスーパーのドレッシングコーナーか野菜コーナーに置かれていることが多く、サラダに入れるとアクセントになります。また、加熱調理で使用する時は、炒めた玉ねぎの代わりに使用でき、コクが出ます。

とうふ

ピックアップ食材

タンパク質を
摂ろう!!



豆腐サラダ～味噌マヨネーズ～

【材料】2人分

絹ごし豆腐	300g
トマト	小半分
冷凍インゲン	ひとつかみ
フライドオニオン（市販）	適量

《味噌マヨネーズソース》

<作りやすい分量>

白味噌	大さじ 1
砂糖	小さじ 1
マヨネーズ	大さじ 2 弱
チューブ和からし	5mm
牛乳（水でも可）	小さじ 2 弱

【作り方】

- ①豆腐は水切りをし、トマトはくし形にカットする
- ②インゲンをゆでる
- ③Aを混ぜてソースを作る
- ④材料に③とフライドオニオンをかけてできあがり

栄養成分 1人当たり

エネルギー	150kcal
たんぱく質	9.5g
脂質	9.4g
塩分	0.4g

A のソースを小さじ山盛り 1 杯使用した場合

Message

ごあいさつ

「ここに来て良かった」 と思われるクリニックであるために

2014 年 4 月より鈴鹿回生病院の院長に就任し早いもので 8 年が経過しました。地域に密着した病院でありながら、先進医療も受けられる病院をめざし邁進してまいりました。この 4 月より当院附属クリニックの院長を拝命いたしましたので、改めてご挨拶させていただきます。

鈴鹿回生病院附属クリニックは、地域の基幹病院である鈴鹿回生病院の外来部門を担っています。多くの診療科を設置し、特殊外来・専門外来も行うなど質の高い外来診療を提供するとともに、地域の診療所から紹介いただく患者さんの鈴鹿回生病院での入院診療への中継も行っています。

患者さんの満足度を高めるという点では、これらの診療内容の充実とともに、職員の接遇も大切です。私は院長である以前に、医師として「先生に会えて良かった」と思われる医師になりたいと思い、今まで努めてまいりました。クリニックの院長としては「ここに来て良かった」と思われるクリニックでありたいと考えています。「来る」という表現の中には、診察だけでなく、お見舞いに来られる方、健診で来られる方、仕事で来られる方などさまざまです。どのシチュエーションの場合でも、共通して「ここに来て良かった」と思ってもらえるクリニックでありたいと願っています。そのためには、気持ちの良い接遇が必須条件です。例えば、院内ですれ違う人が患者さんではなかったとしても、自然に笑顔で挨拶が出来ること、それは簡単なようで難しいものです。しかしながら、当院にはそれが出来るスタッフが多く集まっていると自負しております。

また、診察の待ち時間が長いことも長年解決出来ていない大きな課題です。そのため 2021 年 12 月より電子掲示板による患者さんの呼び出しを取り入れました。待ち時間を可視化することで、少しでもストレス軽減に繋がればと期待しています。一方で、スタッフが直接お声かけする頻度が減るため、より一層、接遇の強化が必要であると考えています。より良い接遇の根底には働く環境があります。スタッフが気持ちよく働くことができれば、質の高い医療の提供はもちろん、よい接遇もできます。働きやすい環境づくりにも努めてまいります。今後も地域の皆さまが安心して受診いただき、より満足いただけるよう尽力してまいります。

社会医療法人 峰和会
鈴鹿回生附属クリニック 院長
加藤 公

Kou
Kato

ごあいさつ

安心、安全な医療を提供し
地域で信頼され
必要とされる病院をめざします

このたび令和 4 年 4 月 1 日付にて社会医療法人峰和会 鈴鹿回生病院 病院長に就任しました岡宏次です。
鈴鹿回生病院は昭和 54 年に鈴鹿市寺家に開設されました。そして平成 13 年に鈴鹿市国府町に新病院として移転し、時期同じくして私も当院へ内科医として着任しました。当時の病院長は藤澤幸三先生が務められており、その後田中公先生さらに加藤公先生へと引き継がれました。偉大な先生方の後継としてたいへん身の引き締まる思いです。

加藤前病院長時代には、看護体制の充実により急性期病院としての質の向上を推進するとともに、一方で高齢化社会に対応すべく地域包括ケア病棟を設置し、また近隣の医療機関との連携強化をめざし地域医療支援病院の承認を受けるなど、社会の変化それに伴う医療界の変化に機敏に対応して良質な医療の提供をめざしてきました。また最近では新型コロナウイルス感染症に対し、地域住民の皆様の健康を守るため地域の基幹病院としての役割を積極的にはたしてまいりました。昨年には三重県で初めてとなるてんかんセンターを開設し、他の各種専門センターとともに高度で専門的な医療の提供にも努めています。

今後も少子高齢化社会のさらなる進行、国民医療費の増大に伴う健康保険財政の悪化など病院の経営環境は厳しさが増しておりますが、これらの変化に対応しつつ当院の理念である「生命への奉仕」の精神をもち、安心、安全な医療を提供し地域で信頼され必要とされる病院をめざします。
どうぞご支援いただきますようお願い申し上げます。

社会医療法人 峰和会
鈴鹿回生病院 院長
岡 宏次



Kouji
Oka



令和4年4月、
今年も新入職員が入職いたしました。

2022 新入職員紹介



(さとみ みき)
佐藤 樹

看護部 / 看護師

4月から当院で勤めさせて頂くことになりました。研修を通して、ますます看護師になったんだと実感する日々です。
コロナウィルスの流行により実習にあまり行けず、不安ばかりですが先輩方のご指導や同期の皆さんと学びを深めていきたいと思います。患者さんやその家族、スタッフの方からも信頼される看護師を目指して頑張りますのでどうぞよろしくお願い致します。



notice.....New employee of Suzuka Kaisai Hospital

(こもり ちひろ)
小森 千優

薬剤管理課 / 薬剤師

チーム医療の一員として患者さんの治療に携わることができることに喜びを感じる一方、新しい環境に不安も感じています。分からないことばかりではありますが、常に学ぶ姿勢を持ち、何事にも前向きに取り組んでいきます。患者さんの思いに寄り添い、患者さんを笑顔にすることができるような薬剤師を目指して頑張りますので、よろしくお願い致します。



notice.....New employee of Suzuka Kaisai Hospital

(ごんの まゆ)
権野 真由

看護部 / 看護師

春から回生病院の看護師の一員となれること、大変嬉しく思います。知識不足でまだまだ分からないことが多く戸惑う毎日ですが、先輩方にご指導いただきながら学びを深めていきたいと思います。笑顔で患者さんと向き合い、患者さんご家族に寄り添える看護師になれるように日々努めています。



notice.....New employee of Suzuka Kaisai Hospital

(たきざわ みやび)
瀧澤 雅

リハビリテーション課 / 作業療法士

新しい環境の中で学ぶことが多く、不安を抱きつつも、先輩方にご指導をいただきながら新しいことを一つひとつ学ばせていただいています。笑顔を忘れず、寄り添うことができる作業療法士を目指して何事にも興味をもって楽しく励んでいきたいと思います。一生懸命頑張りますので、よろしくお願い致します。



notice.....New employee of Suzuka Kaisai Hospital

(わたなべ かのん)
渡邊 華音

臨床検査課 / 臨床検査技師

4月から臨床検査技師として働かせて頂くことになりました。
まだまだ分からないことが多く、不安な気持ちもありますが、先輩方の優しい指導を頂きながら、日々頑張っております。「早く正確に」検査結果を提供できるよう、コツコツと知識や技術を増やしていきたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。



notice.....New employee of Suzuka Kaisai Hospital

(いとう ななみ)
伊藤 七海

医事課 / 入院担当事務員

4月から医事課入院担当になりました。私は昨年12月から当院で早期研修をさせて頂きました。まだまだ分からないこともあり不安な気持ちもありますが、研修で経験したことを活かしながら、日々成長できるよう一つ一つの業務を丁寧に取り組んで行きたいです。笑顔を忘れず患者さんや職員の方とのコミュニケーションを大切に、精一杯頑張ります。よろしくお願い致します。



notice.....New employee of Suzuka Kaisai Hospital